

平成25年度日本植物病理学会関東部会プログラム

平成25年9月12日(木)・13日(金)
法政大学 市ヶ谷キャンパス(東京都千代田区)
ボアソナードタワー 26階 スカイホール

講演10分(予鈴8分), 討論2分

9月12日(木)午前

9:55 開会挨拶(関東部会長: 西尾 健)

座長: 山次 康幸

- 1 10:00 ○富高保弘¹・宇杉富雄¹・國友映理子²・横山とも子²・津田新哉¹
(¹中央農研・²千葉農総セ)
ソラマメに発生した*Bymo* 様ウイルスによるえそモザイク症状
- 2 10:12 ○松下陽介¹・森本正幸² (¹花き研・²ジャパンアグリバイオ(株))
キク退緑斑紋ウイロイドの宿主範囲と種子伝染
- 3 10:24 ○高田勇一¹・宗 敏志¹・吉田浩子¹・木村康太^{1,3}・延原 愛^{1,2}・川合 昭¹・
津田新哉³・中畝良二⁴・中野正明⁴・西尾 健¹ (¹法政大学植物医科・²現東
邦大学・³農研機構中央農研・⁴農研機構果樹研)
ウメ輪紋ウイルスの汚染地域内ウメ園地における自然感染
- 4 10:36 ○清水健太¹・長尾郁弥^{1,2}・延原 愛^{1,3}・川合 昭¹・遠藤三千雄¹・
畑中孝晴⁴・野田卯一郎⁴・野口文弘⁴・西尾 健¹ (¹法政大植医、²現株
式会社クインテッサジャパン、³現東邦大学、⁴日本クリスマスローズ
協会)
クリスマスローズ黒死病の血清診断
- 5 10:48 ○岡田 亮^{1,2}・清田依里²・森山裕充²・福原敏行²・西宮智美¹ (¹茨城
農総セ生工研・²東京農工大)
植物ウイルス診断のためのウイルス二本鎖RNAの簡易精製法

座長: 佐々木 信光

- 6 11:00 ○益子嵩章¹・王 蔚芹¹・Sedyo Hartono²・Gede Suastica³・
村井 保¹・西川尚志¹・夏秋知英¹ (¹宇都宮大農・²ガジャマダ大・
³ボゴール農科大)
インドネシア産*Tomato infectious chlorosis virus* の全塩基配列決定

- 7 11:12 ○久保田健嗣¹・松浦昌平²・津田新哉¹ (¹中央農研・²広島総研農技セ)
 広島県のトマトで発生したトマトモザイクウイルスがもつ抵抗性打破能の解析
- 8 11:24 ○吉田哲也、白石拓也、小松 健、山次康幸、難波成任 (東大院農)
 レクチン抵抗性は真正抵抗性やRNAサイレンシングとは異なるメカニズムにより誘導される
- 9 11:36 ○古野未祐・檜山和平・池畑賢一・宇垣正志・鈴木匡 (東大院新領域)
 ダイズ退緑斑紋ウイルスのポリシストロニックmRNAにおけるP6によるORF IIIの発現活性化検出コンストラクトの改変
- 10 11:48 ○加藤優・浦山俊一・高井遼子・東浦智也・金牧 彩・福原敏行・有江 力・寺岡 徹・森山裕充 (農工大院農)
 マイコウイルスMoCV1タンパク質を発現する形質転換イネいもち病菌株および菌糸融合によるMoCV1感染株の作出

<昼休み> 12:00~13:30
 関東部会役員会 (25階 B会議室, 12:10~13:10)

9月12日(木)午後

特別講演

講演, 討議 50分

座長：市川和規

- 13:30 中野 正明 氏 (果樹研)
 ウメ輪紋ウイルスの発生と研究の現状

<休憩> 14:20~14:30

座長：中島 雅己

- 11 14:30 ○石川浩司¹・黒田智久¹・岩田大介¹・吉田 均²・大森伸之介³・
 芦澤武人³ (¹新潟農総研作物研・²作物研・³中央農研)
 閉花受粉性イネによるイネ墨黒穂病の耕種的防除の試み
- 12 14:42 前田勝行¹・○宮川典子¹・坂田智子²・松尾多恵子²・富士 真¹ (¹JA全
 農営技セ・²インコテックジャパン)
 水稻種子伝染性病害に対する高温加湿空気の防除効果

- 13 14:54 ○橋本茉紀・青木是直・鈴木俊二（山梨大ワイン研）
QoI剤耐性ブドウ灰色かび病菌のチトクローム*b* 遺伝子の特性
- 14 15:06 ○石井英夫¹・趙 鵬²・柿嶌 眞²（¹農環研・²筑波大院生命環境）
抵抗性誘導化合物アシベンゾラルSメチルのトマト葉かび病抑制効果とウリ類つる枯病菌に対する抗菌活性

座長：芦澤 武人

- 15 15:18 ○長谷川哲也¹・山浦慶太¹・会田 誠¹・池 大樹¹・奥田誠一²・
篠原弘亮¹・根岸寛光¹（¹東京農大農・²元東京農大農）
Sphaceloma 属菌のゴボウ粉末培地上での分生子形成における温度処理
による影響
- 16 15:30 ○渡邊智美・國府田こごみ・中島雅己・阿久津克己（茨城大農）
Botrytis cinerea の病原性発現におけるスーパーオキシドジスムターゼの役
割について
- 17 15:42 ○堀米みさき¹・小泉衣織¹・須藤美香¹・安田伸子²・林 敬子²・光永
貴之²・井村喜之¹・藤田佳克¹（¹日大生物資源・²中央農研）
スポット接種によるイネの抵抗性検定
- 18 15:54 ○山内千弘¹・角野記子¹・松塚綾子¹・林 敬子²・安田伸子²・井村
喜之¹・藤田佳克¹（¹日大生物資源・²中央農研）
光によるイネのいもち病抵抗性の誘導

座長：齋藤 憲一郎

- 19 16:06 ○田中 淳・加藤亮宏・徳永智美・寺岡 徹・有江 力（農工大院農）
蛍光タンパク質を利用したイネ穎花におけるばか苗病菌の感染動態の観
察
- 20 16:18 ○古市尚高・岡村 久・横川和俊・太田雅寿（Grad.School of Sci.and
Tech., Niigata University）
抵抗性誘導ジャガイモ疫病菌PiPエリクターによる宿主細胞AOS(活性酸
素)生成NADPHオキシダーゼへのシグナル伝達機構
- 21 16:30 ○用之丸哲也¹・荒添貴之¹・大里修一¹・有江 力²・桑田 茂¹（¹明治大
院農・²農工大院農）
DNA二本鎖切断を介したイネいもち病菌の遺伝子ターゲティング法

- 22 16:42 ○加藤 寛¹・宮田伸一¹・石井英夫²・岩波 徹¹ (果樹研¹・農環研²)
ナシ黒星病菌 *Venturia nashicola* のミトコンドリア全ゲノム解析

17:30~19:30 懇親会(ボアソナードタワー 26階 A会議室)

9月13日(金)午前

座長：折原 紀子

- 23 10:00 ○堀野龍介¹・佐藤幸生²・古田幸大¹・市之瀬玲美¹・小野 剛³・
星 秀男^{3,4}・鍵和田聡¹・堀江博道¹ (法政大植物医科・²富山県立大・
³東京農総研・⁴現 小笠原支庁)
チタルパ(*Chitalpa tashkantensis*)とアメリカキササゲ(*Catalpa
bignonioides*)に発生したうどんこ病菌の所属
- 24 10:12 ○前野早衣子¹・佐藤幸生²・飯塚柚奈¹・佐野輝男³・鍵和田聡¹・
堀江博道¹ (法政大植物医科・²富山県立大・³弘前大農生)
カナメモチ類に発生するうどんこ病菌の所属およびリンゴうどんこ病菌との
異同
- 25 10:24 ○市之瀬玲美¹・森田琴子¹・笹井裕里¹・舘 彩香¹・吉澤祐太郎¹・
荒金眞佐子²・星 秀男³・鍵和田聡¹・堀江博道¹ (法政大植物医科・
²東京健安研セ・³東京農総研, 現 小笠原支庁)
薬用植物ドクダミ, ゲンノショウコおよびアメリカハッカクレンに発生した白
絹病(新称)
- 26 10:36 ○笹井裕里¹・舘 彩香¹・志村美彩子¹・小沢 彩^{1,2}・吉澤祐太郎¹・
小西 紀³・鍵和田聡¹・堀江博道¹ (法政大植物医科・²現 東大院新領
域・³西武造園)
花壇用花き類パイナップルリリー, ポピーマロー, クリーピングフロックス,
ギンパイソウおよびメランポジウムに新発生した白絹病

座長：舟久保 太一

- 27 10:48 阿部美咲¹・小野かすみ¹・吉澤祐太郎¹・折原紀子²・堀越禎一²・
深澤智恵妙³・鍵和田聡¹・堀江博道¹ (法政大植物医科・²神奈川農技
セ・³神奈川フラワーセンター大船植物園)
9種観賞植物の花器から分離された *Botrytis cinerea* の病原性

- 28 11:00 ○森田琴子¹・吉澤祐太郎¹・折原紀子²・近岡一郎³・鍵和田聡¹・堀江博道¹ (¹法政大植物医科, ²神奈川農技セ, ³元神奈川病虫専技)
Colletotrichum gloeosporioides によるセイロンニッケイの株枯れ症状
- 29 11:12 ○飯浜春奈¹・小野泰典²・飯塚柚奈¹・竹内 純³・小野 剛³・吉澤祐太郎¹・鍵和田聡¹・西尾 健¹・堀江博道¹ (¹法政大植物医科・²第一三共RDノバーレ・³東京農総研)
新病害, ルスカス青かび病およびトウチクラン炭疽病の発生
- 30 11:24 ○金子洋平¹・岩波靖彦²・塩田あづさ¹・鈴木達哉¹・鈴木 健¹・幸由利香¹・牛尾進吾¹ (¹千葉農林総研・²長野県南信農業試験場)
Fomitiporia punctata の接種によるナシ萎縮病の病徴の再現 (病原追加)
- 31 11:36 上垣隆一・○月星隆雄 (農研機構畜産草地研究所)
飼料イネに発生する赤かび病の病原追加

<昼休み> 11:48~13:00

9月13日(金)午後

座長：井上 康宏

- 32 13:00 ○石井謙一¹・横田健治²・奥田誠一³・根岸寛光¹・篠原弘亮¹ (¹東京農大農・²東京農大生応化・³元東京農大農)
Microbacterium foliorum と *M. saperdae* のトラシン解毒条件について
- 33 13:12 ○加地 厚¹・山口修平²・田方康平¹・奥田誠一³・根岸寛光¹・篠原弘亮¹ (¹東京農大農・²東京農大国際・³元東京農大農)
モモせん孔細菌病菌 (*Xanthomonas arboricola* pv. *pruni*) の銅に対する感受性
- 34 13:24 ○田方康平¹・奥田誠一²・根岸寛光¹・篠原弘亮¹ (¹東京農大農, ²元東京農大農)
ウメ葉に生息している細菌群それらのストレプトマイシン感受性
- 35 13:36 ○中西善裕・嶽崎 研・宮路克彦 (鹿児島農総セ大島)
カンキツ樹のブランチャカラーからのカンキツグリーニング病原細菌高精度検出

36 13:48 ○藤川貴史・宮田伸一・岩波 徹（農研機構果樹研）
カンキツグリーンング病原細菌の代謝経路予測に基づく人工培養

座長：森山 裕充

37 14:00 ○上松 寛・井上康宏（農研機構中央農研）
Exchangeable effector領域の比較によるムギ類黒節病菌の系統識別

38 14:12 ○石川晴登¹・大嶽正樹²・養田恵美子²・草間勝浩²・小倉里江子²・
尾形信一²・平塚和之²（¹横浜国大工・²横浜国大院 環境情報）
ハイスループットスクリーニング系を用いて同定した非SAR系防御応答遺
伝子誘導化合物の特徴付け

39 14:24 ○大嶽正樹・草間勝浩・浦田信明・小倉里江子・尾形信一・平塚和之
（横浜国大院 環境情報）
シロイヌナズナディフェンシン遺伝子プロモーターを利用した発光ハイス
ループットアッセイ系の開発

14:36 閉会挨拶（関東部会長：西尾 健）

<第9回 若手の会> 15:30～17:30
